



製品の特徴：

- 100%アクリルベースの骨材のないコーティング材です。
- DPR処方（Dirt Pick-up Resistance）：硬化後熱を受けても再び柔らかくなることはありません。表面には粘着性がありませんので汚れ・カビ・汚染物質が蓄積されません。
- 被覆力、柔軟性、乾燥性に優れています。
- 高品質な顔料を使用していますので、均一な色合いです。

用途：

- コンクリート・モルタル・漆喰、あるいはアクリル系の仕上材の保護用・装飾用コーティング材として外壁・内壁に使用できます。Parexのフィニッシュ材の上にもお使い下さい。
- 表面の修理・修正の際、色の統一性を促進させます。
- Parexのすべてのフィニッシュ材に使用できます。
- 既存のEIFSの上塗り材としてお使いいただけます。
- Parexのリフォームに最適です。

組成：

- ◆ 結合基材：アクリル100%
- ◆ 水溶性：VOC準拠
- ◆ ベース顔料：二酸化チタン
- ◆ 色：白または希望の色に着色できます
- ◆ 外観：平滑でなマッドな仕上げ

アクリル100%
+DPR

問い合わせ先：

有限会社 インターナショナル・プライオリティ・プロジェクト
〒465-0087 愛知県名古屋市名東区名東本通3-42

TEL: (052) 704-9181 Fax: (052) 704-9183

E-mail: ippgeneral@i-p-p.com

Visit our website at <http://www.i-p-p.com>

施行面積：

一層：約106-128㎡ (1000-1200ft²)
/ペール缶
但し、施工方法及び施行面による

容器：

27.2Kg(60lb) /18.9ℓ (5ガロン) ペール缶入り (正味重量)

- ◆保存：日光を避け、凍結しないようにして下さい。
- ◆有効期間：日光と凍結を避けた状態で1年間

乾燥時間：

気温、湿度、下地にもよりますが約1-4時間。8時間後には上塗りができます。表面を磨くなら養生期間を最低5日間は取って下さい。

清掃：

乾燥するまでは水溶性ですので、乾燥する前に道具や容器を水で洗って下さい。

下地処理：

- ◇下地を傷つけないように、埃や汚れを表面から取り除いて下さい。以前に施された塗装や、剥がれ落ちた塗装、白亜かした塗装は取り除いて下さい。また、光沢のなくなった表面も取り除いて下さい。
- ◇新しいコンクリートやモルタルはきれいにし、最低28日は養生させて下さい。コンクリート面はアルカリ性があるかを確認して処置して下さい。コンクリート離型剤やボンドブレーカーも取り除いて下さい。
- ◇コンクリートやモルタルの凸凹面はParexのBase Coat & Adhesive 121 や 121 Dry、または他の相性のよい適切な材料で均一にすることができます。
- ◇ドライウォール：内壁面施行のみ。塗装と同じ要領で処理して下さい。
- ◇その他、ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

攪拌：

- Parex DPR Coating 311が均一になるまで混ぜ合わせて下さい。
- 気泡・泡が出来ないようにして下さい。

施工方法：

- Parex DPR Coating 311は一度塗りでも十分な被覆力がありますが、コートされていない、あるいは下塗りされていないコンクリートやモルタル、ドライウォールには2度塗りをして下さい。優れた被覆で有効に作用します。
- Parex DPR Coating 311はブラシやローラー、適切なスプレーで簡単に施行できます。Parex DPR Coating 311はそのままお使い下さい。もし、必要があれば少量のきれいな飲料水を加えて下さい。1ペール缶あたり最大0.24ℓ (8oz) です。

注意事項等：

- 施行中および施行面が乾燥するまでは、周囲の温度が4℃を下回らないようにして下さい。必要に応じて補助暖房や降雨対策を施して下さい。
- Parex DPR Coating 311と施行面の結合を妨げるような残留物は取り除いて下さい。しっかりした清潔で乾燥した施行面にのみ施行を施して下さい。

